

H. P. R e p o r t

第22号

発行責任者 稲崎義明

インターネットの落とし穴 (1)

インターネットが普及していますと書いてばかりでなかなか進歩しませんが、これまで常時接続環境など使うほうのハード的内容でしたが、今回からはインターネットを利用する場合に必要な注意していなければ落ちてしまう落とし穴について解説してみます。

インターネット上で主に発生するユーザ側のトラブルには、コミュニケーショントラブル、ネットストーキング、金銭的トラブル、違法・有害情報などがあります。また、Webサーバ側から見た場合、ユーザのなりすまし、データの盗聴、データの改ざん、不正アクセス、ウィルスなどがあります。まず今回は、ユーザ側のトラブルについて説明してみます。

まず、コミュニケーショントラブルですが、これは主に「チャットルーム」や「掲示板」などで発生するものです。主にこのようなチャットや掲示板を利用する場合にはハンドルネームを使って行われることが多いのですが、意見の違いがエスカレートしてけんかや誹謗、中傷などに発展したものがコミュニケーショントラブルです。この場合チャットルームや掲示板の中で収まっているうちはいいのですが、報復処置として個人情報などをネット上に公開されたり、悪意を持ったメールが送られたりするなどの嫌がらせが行われることがあります。このような場合はそのチャットルームや掲示板の管理者に連絡して発言の削除やメールアドレスの変更を行ったりする必要があります。また、このようなトラブルを避ける意味でもチャットルームや掲示板を利用するときには個人情報を公開しないような防衛処置をとる必要があります。

次にネットストーキングですが、インターネット上でのストーカ行為で、インターネットの匿名性を利用して同年代や性別を偽って近づく行為です。インターネット上にはいろいろな出会いのページがあり、また、掲示板で友達の募集も行われています。このようなものを利用してなりすまして近づいてくるもので、個人情報を教えることによってストーカ行為に発展することもあります。このような場合にも不用意に個人情報を教えないなどの対処が必要です。

個人で利用する場合に最もトラブルになりやすいのが金銭的トラブルです。インターネット上ではちゃんとしたモールなどのほかにいろいろな人が勝手に物の売買を行うことが可能です。あくまで個人と個人間のやり取りですから、うまくすれば思いがけないものが売れたり手に入ったりして有効なのですが、インターネットを利用している人は善人ばかりではないのですから注意が必要ですが、その場合多いのがお金を送金したのに物が送られてこなかったり、注文したものと違うものが送られてきたり、催促に応じなかったりします。この場合の対処としては、きちんとしたショッピングモールに加盟しているページを利用したり、事前に相手の身元を確認したりの方法があります。また、うっかりダウンロードしたデータにプログラムが含まれていたためにダイヤルQ2への接続がされて多額の通信料を請求されるなどのトラブルもあります。この場合は安易なダウンロードを行わないことです。とくに、家族でインターネットを複数台のパソコンで利用している場合に子供の利用には注意が必要です。

インターネットにはいろいろな情報が流されています。青少年に有害なわけつ画像や薬物情報などもありますので、必要に応じてフィルタリングソフトを導入してアクセスできないようにすることが必要となります。

(次回へ続く)

(情報誌トピックス)

○日経エレクトロニクス 3月26日号

特集 消えるRFという名の聖域

→インターネットの拡大によって、いつでもつながるが当たり前になり、次はどこでもつながるが求められている。その中でCMOSでなかなか作れなかったRF(通信)LSIへのチャレンジが繰り返されている。無線によるインターネット対応の中で供給量が拡大に増大することのできるCMOSによるLSI。現状はどうなっているか。

解説 売り上げ激減のIntel社「本業で挽回」と自らを鼓舞

→パソコン市場の冷え込みで売り上げの激減したIntel。64ビットCPUのItaniumの後継CPUを実演したり、これからの戦略を発表。

○日経パソコン 4月2日号

特集 意外に知らない 知って安心 パソコンの「常識」

→パソコンは他の機器の一般常識が効かない部分がある。突然止まっても故障ではなく、ソフト、ハードには相性があり使う人の自己責任で処理しなければならないなど。そんなパソコンの常識の特集。

レポート 次世代OS「Windows XP」登場

→この秋にも次のOSが発売される。これまでであったWin98系を吸収した形でWin2000系の次世代となる。その特徴と、新機能から見た次世代OSとは。

○日経バイト 4月号

特集 パケットフィルタリングを極める

→常時接続環境が一般化し、セキュリティはこれまで以上に重要になってきている。個人だから、小さい規模の会社だから狙われることはないだろうということはない。不正アクセス行為者はそこを踏み台にして別のパソコンに侵入することもある。まずできる対策として「パケットフィルタリング」についてその基本原理と設定方法についての特集。

特集 iアプリ徹底検証

→Javaを搭載した新iモードの登場により携帯のコンテンツが新時代を迎える。限られた資源の中で最大の利用を模索しているiアプリ。各方面からのアプローチ状況を集。

○日経ネットビジネス 3月25日号

特集 米国クリック&モルタルの真実

→アメリカではこれまでECの中心であったドットコム企業が、圧倒的ナンバーワン企業以外のつまずきが相次ぐ一方で、主役は伝統的企業がECに参入した「クリック&モルタル企業」へと完全に移っている。強い社内インフラを元に成功した2社の事例紹介。

○INTEROP 5月号

特集 セキュリティに強い情報インフラの構築

→重要性の認識が高まりつつあるセキュリティ。現在のトレンドはパケットフィルタリング、ユーザやデバイスの認証とデータを保護するための

暗証化。特に認証についてはこれまでのユーザIDとパスワードだけでは不十分。いろいろな認証方法と通信インフラとの関係、ユーザ管理システムについても解説。

解説 「エコサイト」を立ち上げる！

→Webサイトをできるだけ安く簡単に立ち上げるには。古いノートを復活させたり、格安ノアプライアンスの利用がある。実際にどう構築すればよいか

○ASCII 4月号

特集 広帯域はいつ来るの？

→高速でインターネットに誰でもが接続し、使える時代。2005年を目標にブロードバンドの時代がやってくるが今後のサービス展開と技術の最先端を見つめる。それとブロードバンドはどのような時代をもたらすか。

特集 直販で買う

→大手パソコンメーカーを含めてほとんどのメーカーがインターネット上でパソコンが買える時代。お買い得情報、購入の疑問、サイトの活用法まで解説。

○PC STYLE 21 4月号

特集 2001春！売れ筋パソコン188機種徹底比較

特集 CD-R/RW完全攻略ガイド72機種

特集 最新デジカメ実力テスト48機種

○アスキー・PC 5月号

特集 98&Meウィンドウズで「これできますか？」64技

→使いやすくするための工夫やカスタマイズ。「スタートメニュー」の並べ替えや画面設定などウィンドウズでできる使いやすくするための技。

特集 常時接続マル得入門

→ADSL、CATV、ISDNなどの常時接続環境の技術的解説から費用、機器、設定方法まで。

○DOS/V magazine 4月15日号

特集 春爛漫の導入研修自作PC完全マニュアル2001

→初めてでもこの通りやれば必ず動く！これまで自作に興味のなかった人も安心してチャレンジしてみれば。

企画 次世代メモリ戦争 第2ラウンドの行方

→DDR SDRAMが優位であった次世代メモリが、インテルのDirect RDRAM推進の表明で混沌としてきている。基礎知識を含めて今後のメモリ環境を考える。